



プレスリリース

2021年12月10日

モルフォ、米クアルコム社との協業推進、 PC向け Snapdragon 上での AI と画像処理の実装を実現

【概要】

株式会社モルフォ（所在地：東京都千代田区、代表取締役社長：平賀 督基、以下モルフォ）は、米半導体大手 Qualcomm Technologies, Inc.（以下クアルコム）とともに、今後リリース予定の Snapdragon® Compute Platform において、モルフォの AI および画像処理技術を実装するために協業したことを発表します。

パンデミックによるビデオ会議の急増に伴い、世界の PC メーカーは、ビデオ会議におけるユーザー体験の向上を可能にする高度なカメラ機能を求めています。

今回の協業により、Snapdragon Compute Platform に最適化された高度な AI と画像処理ソフトウェアを提供できるようになります。

モルフォのソフトウェアを Snapdragon Compute Platform に組み込むことで、画像処理であるワイドダイナミックレンジ補正（適応型ローカルトーンマッピング）、AI ベースの背景ぼかしや背景入れ替え、動画内の被写体が常に中心にズームで映るように調整する自動フレーミング、視線補正などが、ユーザーの PC のフロントカメラに適用され、ビデオ会議をより快適に行うことができます。

また、Snapdragon Mobile Platform においては、AI により画像内に写る物体を領域分割し、物体ごとに最適な画像処理を施す『Morpho Semantic Filtering™』の最適化を進めています。

本件に関してクアルコムの Vice President of Product Management の Miguel Nunes 氏は以下のようにコメントしています。

「クアルコムは、モルフォとこれまでモバイルデバイス分野での連携を深めてきました。今回、拡大している Snapdragon Compute エコシステムにモルフォが参画することを嬉しく思います。モルフォが提供するビデオ会議向けの先進のイメージング技術は、ユーザーエクスペリエンス向上につながると期待しています。」

モルフォは今後もクアルコムと連携して、Snapdragon を搭載したスマートフォンや PC の分野でのニーズに合ったイメージング技術を提供していきます。

※なお本件の業績に与える影響は軽微です。

【株式会社モルフォについて】

モルフォは「画像処理／AI（人工知能）」の研究開発型企業です。高度な画像処理技術を組み込みソフトウェアとして、国内外のスマートフォン、半導体メーカーを中心にグローバルに展開しています。また、カメラで捉えた画像情報をエッジデバイスやクラウドで解析する、AI を駆使した画像認識技術を車載や産業 IoT 分野へ提供し、様々なイノベーションを先進のイメージング・テクノロジーで実現しています。

所在地：東京都千代田区西神田 3 丁目 8 番 1 号 千代田ファーストビル東館 12 階

代表者：代表取締役社長 平賀 督基（まさき）、【博士（理学）】

設立：2004 年 5 月 26 日

資本金：1,783,958 千円（2021 年 10 月 31 日現在）

事業内容：画像処理および AI（人工知能）技術の研究・製品開発。スマートフォン・半導体・車載・産業 IoT 向けソフトウェア事業をグローバルに展開。

ホームページ：<https://www.morphoinc.com/>

Facebook：<https://www.facebook.com/morphoinc>

【お問合せ先】

株式会社モルフォ 広報担当 宮崎、大野

TEL：080-8433-3415

お問い合わせフォーム：<http://www.morphoinc.com/contact>

*モルフォ、Morpho およびモルフォロゴは株式会社モルフォの登録商標または商標です。

*Snapdragon is a trademark or registered trademark of Qualcomm Incorporated.

*Snapdragon is a product of Qualcomm Technologies, Inc. and/or its subsidiaries.